

## 札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

# 札幌にわっさむの元気情報を発信

### vol 20



和寒町の情報を札幌の皆さんに向け発信し、都市と農村の交流人口拡大を図るため、札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。

放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

### ■「月刊わっさむ」11月24日

第57回放送 農村生活体験実習生 大森 英恵さんが出演



農村生活体験事業について、自身の体験談を交えながら紹介していただきました。

6月から10月までの農村生活体験を終えられて「5ヶ月間があっという間でした。もっといろいろな体験を試みたかったです。」と話し、「料理に興味があるので、これからも和寒産の野菜を使って和寒の魅力を発信していきたいです。」「農村生活体験事業の募集は2月からです。和寒の皆さんはとても親切で農作業をやったことがなくても優しく教えてくれるので興味のある方はぜひ和寒町の農村生活体験事業に応募してみませんか。」とこれからの目標と農村生活体験事業の参加を呼びかけました。

### ■「月刊わっさむ」12月22日

第58回放送  
教育委員会 福川係長が出演

東山スキー場についてなど和寒のウィンタースポーツについて話しました。

「例年より雪が少なく、スキー場がいつオープンできるか不安でしたが、ようやく雪が降ったので、オープンの目処が立ち良かった。」と、苦労話をされ、「初級者から上級者まで楽しめるコースを用意し、ペアリフトですのでお子様連れの方も安心して利用できます。ロッジや食堂も完備し、今年はロッジ内のバリアフリー化やトイレなども改修し利用者に優しい施設になりましたので、ぜひ東山スキー場を訪れ和寒のウィンタース



スポーツを楽しんでみませんか。」と来場を呼びかけました。

### ■「月刊わっさむ」1月26日 第59回放送

極寒フェスティバル実行委員長  
和寒町観光協会会長 渡邊 裕治さんが出演

2月7日に開催された「第27回わっさむ極寒フェスティバル」について、お仕事でお忙しい中、PRしていただきました。

「来場される方により楽しんでもらうため、ガリガリ君早食い競争や越冬キャベツ早食い競争など誰でも参加できる催し物を用意しました。」と新しいイベントについて説明し、「大人気のスノーラフティングや温かい飲み物、食べ物もたくさん用意してお待ちしていますので、ぜひ会場にお越しください。」と来場を呼びかけました。

当日には多くの方が来場し、冬の和寒町の魅力を広く発信することができました。



#### ◆放送を聴くためには

放送を見たり聴いたりするためには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) でご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

札幌市内（西区周辺地域）でラジオ番組を聴くには、周波数FM76.2MHzに合わせてください。

■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係 (TEL 32-2421)